

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	今帰仁村児童デイサービス・スイミー			
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 21日		～	令和7年 3月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数)	15名
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 21日		～	令和7年 3月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 26日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども達が安心感を感じながら、楽しく通える居場所。	支援前や支援後にフィードバックを行い、子どもたちが安心・安全に通えるよう、職員間で共有をはかる。	日々の活動を楽しめる為にも、子どもたちがやりたいこと、イベントなどを増やし、子ども達も職員も楽しめる事を増やしていきたい。
2	保護者の就労の確保、兄弟のフォローの時間の確保ができるといった意味では保護者支援となっているのではと思う。	定員が超えない場合には、急な利用希望にも対応し、受入を実施。本人の支給量の範囲内での利用の案内等を行っている。	保護者同士で気軽に交流できる場を増やせるよう場所の提供や計画を取り入れて行きたい。
3	社会福祉協議会が運営する児童デイの為、より地域に密着した支援や事業、サービス等の案内ができる。	社協内にデイサービスや就労支援があるため、いつでも声をかけてもらったり、こちらからも声をかけて交流の場を作ることができる。	コロナ前より交流の場が少なくなっているため、今後は計画を取り入れ、交流の場を増やしていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故対応、災害対応の緊急時の対応マニュアルはあり、訓練等も行っているが、保護者の方へ情報が伝わりにくい状況となっている。	保護者の方へ必要な情報発信を行っていく必要がある。	個別で説明させていただく他にも、SNS等で情報発信をしていけるよう検討する。
2	多機能型事業所の為、サービス提供が朝からになる為、人員の配置がしにくい状況となっている。	人員の配置がいつもギリギリの状況。	現在、児発の実績が無いため、今後は放課後等デイサービスのみで検討を行いたい。